

パトロールの様子



パトロールや点検を行ってくださった皆さん、
本当にありがとうございました！

©東京声優プロデュース

「豊かなむらを災害から守る月間」終了！

兵庫県では、梅雨や台風の時期を前に6月の1か月間を「豊かなむらを災害から守る月間」と定め、農山村地域の災害を未然に防ぐために、県内各市や町、関連団体などと協力をして、災害のそれぞれある危険地のパトロールを実施しました。

ひょうご ため池新聞

2015 年 8 月



農村環境室 ため池水利班
佐々木 稚子
TEL: 078-341-7711 (内線 4022)
FAX: 078-362-9455
Email: Wakako_Sasaki@pref.hyogo.lg.jp
ご意見・ご感想お待ちしております

入ヶ池築造1300年記念セミナー

7月12日（日）、入ヶ池が築造されて今年で1300年を迎えるにあたり、入ヶ池とその周辺のため池が歴史の中で果たした役割と未来について考えるセミナーが、稲美町立コミュニティセンターで開催されました。

セミナーでは、播磨歴史探究家の飯沼博一さんが「入ヶ池の恵み（入ヶ池の歴史）」について、また、東播磨県民局水辺地域づくり担当の松原隆之班長が、「ため池を次世代に継承していくために」と題して講演されました。

1300年を迎えたことを記念し、入ヶ池郷土地改良区が歴史をまとめた記念誌「入ヶ池の恵み」を発行しました。
執筆者は、セミナーで講演された飯沼博一さんです。

水が少ない土地の解説や、池の造成で女性を人柱にしたという伝承、江戸時代に多かった水争いの歴史などを地図や写真、挿絵を使って紹介しており、町立図書館や小学校に寄贈されました。



広報活動

朝来土地改良センター



洲本土改良事務所



加古川流域土地改良事務所

- ・ 記者発表
- ・ ポスター、懸垂幕の掲示
- ・ 広報車による周知と啓発
- ・ 広報紙やホームページへの掲載
- ・ ラジオ放送、ケーブルTV放映 等



各土地改良事務所・センターのご担当者様、市町のご担当者様の積極的な広報活動により、NHKやサントレヴィのニュースではパトロールの様子が放送されました。また、5社の新聞に記事が掲載されました。

ご協力いただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。

台風11号の被害について

7月16、17日に日本に上陸した台風11号により、県内では、幸い大きな被害はなかったものの、13箇所が被災し、2箇所のため池の決壊が発生しました。今回、決壊したため池のうち淡路市内の「湧池」の被災状況をお伝えします。



- ため池名：湧池（わきいけ）
- 所在地：淡路市谷
- 受益面積：7.3ha
- 堤 高：4.3m 堤 長：85.0m 貯水量：9,500 m³
- 被災状況：堤体が決壊し、下流に土砂が流出。下流の用水路と排水路が崩壊。
※人家人命、県道、市道等への被害はなし

第2回「ため池の保全等に関する推進方針検討会」

第2回「ため池の保全等に関する推進方針検討会」が、7月29日（水）に開催されました。検討会では、ため池の保全に向けた推進方針について議論いただいているが、今回被災した13箇所のうち1箇所は、農業用ため池の機能を持たないため池であったことを踏まえ、今後は、このような条例対象外のため池の適正な管理についても課題になりつつあると再認識しました。

